

平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会社名 菊水化学工業株式会社 代表者名 代表取締役社長 山口 均 (コード番号 7953 東証第2部名証第2部) 間合せ先 取締役 管理本部長 稲葉 信彦 TEL 052-300-2222

# 平成31年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成30年5月10日に公表しました平成31年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表いたしました実績値との間に差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想値と実績値との差異 (平成 30 年 4 月 1 日~平成 30 年 9 月 30 日)

### (1)連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10, 370	119	107	7	0. 56
今回実績 (B)	10, 136	106	110	42	3. 36
増減額(B-A)	△233	△12	3	35	
増減率(%)	$\triangle 2.3$	△10.4	3.5	502. 1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	9, 996	156	150	70	5.63

## (2)個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	
前回発表予想(A)	9, 936	180	95	7. 61	
今回実績 (B)	9, 607	137	74	5. 93	
増減額(B-A)	△328	△42	△20		
増減率(%)	△3.3	△23. 6	△21.8		
(ご参考)前期第2四半期実績	0.621	169	0.4	6 77	
(平成30年3月期第2四半期)	9, 631	162	84	6. 77	

## 2. 修正の理由

#### (1)連結

売上高につきましては、梅雨時期からの猛暑や天候不順及び市況の低迷などにより、予測数値は未達となりましたが、グループ各社の堅調な推移により前年を上回る結果となりました。

営業利益につきましては、原油高による材料費の高騰、特殊工事の競争激化による受注価格の下落 により売上原価率のアップとなり予測数字を下回る結果となりました。

経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、建築・土木用下地調整塗材市場に おいて日本国内の子会社(日本スタッコ株式会社)が好調に推移した事、また海外子会社の菊水建材科 技常熟有限公司が昨年稼働した成果が徐々に出始めていることにより予測を上回る結果となりまし た。

#### (2)個別

売上高につきましては、梅雨時期からの猛暑や天候不順及び市況の低迷などにより、予測数値は 未達となりました。

経常利益、四半期純利益につきましては、原油高による材料費の高騰、特殊工事の競争激化による受注価格の下落により売上原価率のアップとなり予測数字を下回る結果となりました。

なお、通期の連結、個別業績予測につきましては変更していません。

※通期連結、通期個別業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき 作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上